

しげもとまもる

繁本 護 プロフィール

1972年 兵庫県姫路市生まれ
1991年 兵庫県立姫路西高校卒業
1995年 神戸大学工学部土木学科卒業
1997年 神戸大学大学院建設学修了
1997年 運輸省入省
2003年 米国イリノイ工科大学経営大学院終了 (MBA)
2003年 環境省水環境部 室長補佐
2006年 北海道開発局 室蘭港湾事務所長
2007年 北海道開発局 釧路港湾事務所長
2008年 釧路市 港湾空港部長
2010年 国土交通省 港湾局 国際調整官
2010年 伊東良孝衆議院議員 政策秘書
2010年 日本青年会議所 領土領海委員会
2010年 姫路ふるさと大使
2012年 釧路青年会議所卒業
2017年 衆議院議員 (近畿ブロック比例)
2021年 財務大臣政務官
現在 自民党 参議院比例区支部長

主な支援団体 交通運輸連絡協議会
全国ときわ会連合会
日本港湾空港建設協会連合会
全国賃貸住宅経営者政治連盟

しげもと公式 LINE 登録はコチラ!!

しげもとまもるの最新のニュース・イベント、
後援会行事への参加登録など、すべての情報
をお伝えします。
ぜひ「友だち登録」をおねがいします!!



趣味 特技

旅行、居合道 (三段)、登山・キャンプ、ドローン
操縦士 (DPCA認定)、小型船舶操縦士、アマチュア無線技士



新たな舞台を志す者へ

—ご支援のお願い—

泉 信也

元運輸省大臣官房審議官
元参議院議員
国務大臣国家公安委員長



陸・海・空にわたる交通運輸業界の業務は、国民の日常生活に直結する一方、遥か海の彼方まで及んでいます。それだけに交通運輸界が抱える課題の解決には、広範かつ深い見識と高度な専門性が求められています。

「しげもとまもる」君は、かつては国土交通省で行政を学び、その後は京都2区を選挙区とする衆議院議員として、政治の在り様を経験してきた人材であります。

このたび、参議院議員 (全国区) として、新たな政治の舞台を目指す決意を明らかにしました。

この上は、勇躍、その志の第一歩を踏み出すことができますよう、皆様のお力添えを心からお願い申し上げます。

解説 参議院比例代表選挙の投票方法

全国全ての地域にお住まいの方に候補者名を書いていただける「記名式」の選挙です。

1枚目 都道府県選挙区

候補者名

で投票

それぞれの
都道府県で



2枚目 比例代表

比例代表も全国どこでも
候補者名で投票

候補者名の
投票数が増え
ると順位が
上がります

※政党名でも可



しげもとまもる事務所

〒105-0004 東京都港区新橋6丁目4番3号
ル・グラシエルビル 7号館5階
電話 03-6452-8100 FAX 03-6452-8101
メール info@shigemoto.net

自民党

国土交通省出身 交通運輸・観光代表
参議院 比例区 支部長 全国区



しげもと まもる

ホームページ



討議資料

チャレンジ2025 皆様の声を国政に!

《 交通運輸産業を全力でもり立て、強い日本と豊かな暮らしを実現します。 》

1 交通インフラを強化し日本の経済と暮らしをささえます

- 国際海上貨物輸送ネットワークの機能強化と海事産業の競争力強化
- 新幹線の整備と鉄道ネットワークの充実、利用しやすい鉄道の実現
- 利便性の高い航空・空港サービスの実現
- 持続可能なバス、タクシー、鉄道など地域公共交通の再構築

2 人手不足など交通運輸産業が抱える課題を革新的手法で克服し、日本の未来をひらきます

- デジタル技術の活用やモーダルシフトによる物流の効率化の推進
- エネルギー革新に対応し交通分野の脱炭素化を強力に推進
- 航空・クルーズの回復、国内交流拡大、観光地域づくりによる観光立国の推進、観光産業の再生と高付加価値化
- デジタル技術の導入による誰もが使いやすい新しい交通サービスの基盤作り

3 担い手が主役の交通運輸産業を発展させ、強い日本をつくります

- 担い手の賃上げ、物価高騰対策など、課題に適切に対応できる交通運輸産業の経営基盤の強化
- トラックドライバーなどの労働負担の軽減、担い手の多様化など、魅力ある職場環境の実現
- 適正な利潤、担い手の確保・育成、作業船の維持・保有など、持続可能な港湾空港建設業の実現
- 海上保安能力の向上、サイバー対策、自然災害対応など、強靱で、持続性ある交通の実現

チャレンジ2025

皆様の声を国政に!



しげもと まもる ご挨拶

この度、自由民主党より、交通運輸・観光分野の職域を代表する参議院の比例代表（全国区）として、2025年の第27回参議院議員通常選挙の公認候補予定者に決定いただきました。神戸大学でインフラ整備を学んだ後、中央政府及び地方自治体で働いた行政経験、衆議院議員として培った政治経験を存分に発揮して、参議院では交通運輸・観光業界の成長と、これを支えるインフラ整備に全力を尽くして参ります。

全国津々浦々からの皆様のご支援を、何卒、よろしくお願い申し上げます。